

# E 提案『学びのプロセス作成について』

1

## 課題の設定

何のために学ぶか、学びの目的を明確にする

(福祉とは？福祉のイメージ、身の回りの福祉から疑問点を見つける)

自分を出発点とし、他人事ではなく常に身近な課題として意識をさせていく

最初の一步は自由な発想の中からきっかけを作りましょう

2

## 情報の収集

興味・関心をもって、主体的に調べ学習をする

### ★ 調べる前の心構え

情報収集は、地域・組織・企業など、学校を取り巻く「社会の力」を取り入れるいいチャンスです。体験ありきではなく、学びの本質をいかに自分に近い部分で印象付けていくかが大切です。

### ★ 個人で調べる・グループで調べる

- 個人で調べて、まとめる。
- みんなで意見交換をし、自分の考えと相違や疑問などを出していき、疑問についてまとめてみる。

#### 取組例

- ・社会福祉協議会等の刊行物や広報紙、パンフレットなどで調べる。
- ・自分の街を調べてみる。
- ・当事者や施設の方、地域の方に話を聴いてみる。



### ★ 体験を通して調べる

#### 取組例

- ・疑似体験を行う。
- ・職業体験などで調べる。
- ・地域の方や、当事者の方とのふれあい体験から調べる。



### ★ 外部講師や関係機関と連携して学習を行う

外部講師や関係機関と連絡を密にし、学習を充実したものにしましょう。



3

## 整理・分析

調べたものを共有して、現状を把握していく

これまでの学習を振り返り、整理・分析し、疑問点や課題を解決してみましょう。



4

## 振り返り

学んだことを、たくさんの人に知ってもらえるように伝える

これまでの探究活動を振り返り、全体のまとめを行いましょう。



新たな課題の設定へ

